

創立 1964年 6月16日
 認証 1964年10月19日
第2510地区 第11グループ



Hakodate North R.C.

2003~2004

函館北ロータークラブ会報

The Weekly Report of



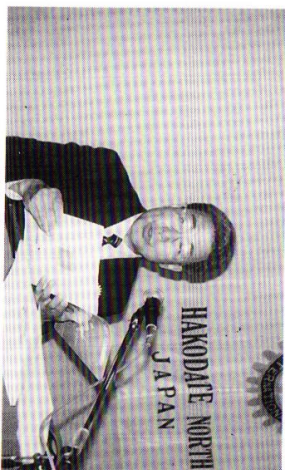
2003~2004年度
 R.I.会長 ショチツンB.マライアバ
 国際ローターへのテーマ
『手を貸そう』

四つのテスト

……言行はこれに照らしてから……

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

北村 祐治 会長テーマ 『YES, I DO!』 さあ、行動しよう!



7月30日卓話 北村 真一氏

《第1930回例会》 第6号 8月6日(水)

本日のプログラム

移動例会 「夜間ピヤパーテイ」
 ハーパービューホテル 午後6時15分～

★会長 北村祐治(千尋) ★幹事 柴崎 晃

例会会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
 例会日:毎週水曜日 12:30～13:30 事務局:函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

ICE-KI NOBILINK
レンタル泳帽
 2週間無料体験実施中
 たくさん貸したい泳帽をレンタル
ダズキン朋友
 お気軽にお電話ください
 24時間以内にお届けします
 〒040-0077 函館市吉川町5-33
 ☎0138-41-1199

(広告掲載:増山 正 会員)

函館北ロータークラブは web (ホームページ) を公開しております。

http://www.hakodate-north.org/
 e-mail: jrl@rotary@hakodate-north.org

2003-04年度 函館北ロータークラブの事業目標

1. 一般会社の健全化——創立50周年に向けて
2. 親睦「この方に出会ってよかった」——2003年9月21日創立記念式典・親睦会が最大の「親睦の日」
3. 奉仕——「この方へ交通安全車(1500cc)の寄贈(記念事業)」
 *地域社会:市へ交通安全車(1500cc)の寄贈(記念事業)
 *ローターによる新世代への教育開発・徳育開発を目標とする
 *子孫・家庭・職業奉仕委員会を通じて地域社会に貢献する——

4. インターネット・コミュニケーション委員会を組織し、当クラブ以外のクラブとの情報を円滑に、合わせて会員企業の情報交換に貢献する。
5. 友人の言動に好意を示し、友人の成長を願って、「字」を貸しましょう。
 —Land a Hand and Take Action with our heartfelt care
 —for Rotary's international vision!

◎ 7月16日出席報告

会 員	43名	出席率対象会員		42名
		出席規定免除会員	出席率規定免除会員	
当日出席	28名	当日欠席	14名	
他クラブ出席	7名	出席合計	35名	
出席率				85.37%

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話26-3170番

次回・8月13日 自主休会
 プログラム 8月20日 ゲスト卓話

いただきたいと思っております。

40周年記念式典の成功のため、是非、皆様のご協力をお願いいたします。

〈北村祐治会長〉

ただいま、実行委員会幹事から記念登録料を5,000円値上げしたいという報告がありました。実行委員会の観光振興につながるものであり、協力をいただきたいという申し出が私のところにもありました。理事会に諮って決定したいと思うのでご理解をお願いいたします。

●親睦活動委員会 久保田 博 委員長

8月6日の夜間例会は、今日現在、会員25名、婦人11名の計36名から申し込みをいただいております。

趣向を凝らしたビアパーティとしたいです。ビールの利き酒、お酒を飲まない方のため勝ち馬投票も予定しております。

ノースアイランダーズの演奏もあります。是非、参加下さい。

◎幹事報告 柴崎 晃 幹事

○当クラブの8月13日の例会は、自主休会に変更します。

○千葉港R.C.活動計画書と会報が届いているので回覧します。なお、まだ計画書を提出していない委員長さん、提出宜しく願います。

○8月の理事会は、8月6日17時30分からハーバービューホテルで行います。

○8月7日の函館R.C.また8日の函館五稜郭R.C.は共に夜間例会に変更となります。

◎親睦活動委員会 久保田 博 委員長

ニコニコBOX投入報告

北村 会長……もう少しで港まつりです。皆さん楽しんで盛り上げてください。

田畑 会員……BOXに協力。

高橋 会員…… ”

大谷 会員…… ”

南木 会員…… ”

小池 会員……風邪をひかないように。いつまでも寒いですね。

小笠原会員……親睦委員ご苦労様。

久保田会員……来週の夜間例会よろしく願います。

鈴木 会員……お久しぶりです。

◎卓話 「職業訓練の概要について」 函館職業能力開発促進センター

開発援助課長兼訓練課長 木村 良一氏

今日は、貴重な時間をいただきありがとうございます。

雇用能力開発機構の前身は、雇用促進事業団と言いつつ、炭坑離職者の方々の職業訓練から始まっております。昭和38年に労働省の特殊法人として発足し、平成11年に雇用能力開発機構という名称に変更しております。職業訓練と中小企業の支援が主な業務ですが、最近アスコミに叩かれております。

函館、七飯、上磯、大野、森、八雲に勤労者福祉センターがありますが、金がかかるといって特殊法人から切り離すように指示があったから、投げ売りではないかと新聞などに叩かれております。

少し申し上げたいと思いますが、勤労者福祉センターは土地を市町村から借りて私どもが建てております。返還する場合は更地にして返還しなければならず、何千万、何億というお金がかかります。それだけの金を掛けるのであれば、市町村に買っていただいた方が安いということで、何百万、何千万という安い値段になったものでございます。

本論に入らせていただきます。

雇用・能力開発機構は、厚生労働省の外郭団体で雇用の開発という事業発展をしますが、事業主への雇用管理コンサルティング、いわゆる職場改善をしていただくための事業を行っており、47都道府県にセンターを設けて情報等の提供を行っております。

雇用開発業務としては、企業の活性化と雇用創出への支援、求職者への職業・就職コンサルティングなどを行っており、能力開発業務としては、職業能力開発大学校、短期大学校を有し、高度な職業を実施しております。また、函館のポリテクセンターのような施設は全国に60箇所あります。

職業能力開発のための講座、セミナーとして遠隔教育訓練も行っておりますが、これは全国100箇所施設の施設で専用の衛星回線を利用して、専門の講師により雇用の創出等についての教育を行っております。

次に、ポリテクセンター函館の訓練コースについて説明します。高度な技能、技術を身に付けて再就職に役立てていただくため、いずれも6ヶ月のコースですが、住宅のリフォーム技術を習得する住宅サービス科、パソコンを利用した経理事務の技能習得のためのビジネスワーク科、テクニカルオペレーション科、住宅サービス科などがあります。3ヶ月コースとしては、ビジネスアプリアケーション科、1ヶ月でコンピューターの基礎を学ぶ情報リテラシー科などを設けております。